



ヘルベルト・ブロムシュテット指揮 バンベルク交響楽団

これぞ
ドイツ音楽の真髄!

ベートーヴェン

交響曲 第3番 変ホ長調 op.55 「英雄」

交響曲 第7番 イ長調 op.92

HERBERT BLOMSTEDT

BAMBERGER SYMPHONIKER

2012年 11/2 金 PM6:45

愛知県芸術劇場コンサートホール

S ¥ 18,000 A ¥ 15,000 B ¥ 12,000
C ¥ 8,000 D ¥ 6,000 学生 ¥ 3,000 (税込)

学生券 ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様をお願い致します。

■出演者、プログラム内容等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
■未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。

主催/中京テレビ放送 企画・運営/中京テレビ事業

お問合せ
お申込み 中京テレビ事業 ☎052-957-3333

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (月~金 AM9:30~PM5:30 / 土・日・祝日休業)

<http://cte.jp> 中京テレビ事業 検索

座席表からお席をお選びいただけます!

5/26(土) 発売開始!
AM10:00~

チケット販売所
チケットぴあ (Pコード 164-517) 0570-02-9999
ローソンチケット (Lコード 48993) 0570-084-004
愛知芸術文化センターPG 052-972-0430
栄プレチケ92 052-953-0777
e+ (イープラス) eplus.jp
他 有名プレイガイド

30th
Nagoya
Classic Festival
2012

巨匠ブロムシュテット85歳記念ツアー!

名誉指揮者を務めるバンベルク響とともに、
エネルギー溢れるベートーヴェンの真髄を響かせる。

年齢を感じさせないエネルギッシュな指揮ぶりで聴衆を魅了するマエストロ、ヘルベルト・ブロムシュテットと、ヨッフム、シュタインといった歴史的巨匠に鍛え上げられた、ドイツ伝統の響きで名高いバンベルク響。ベートーヴェンの二つの交響曲「英雄」と「第7番」をこれ以上望むべくもないという組み合わせで。

ヘルベルト・ブロムシュテット

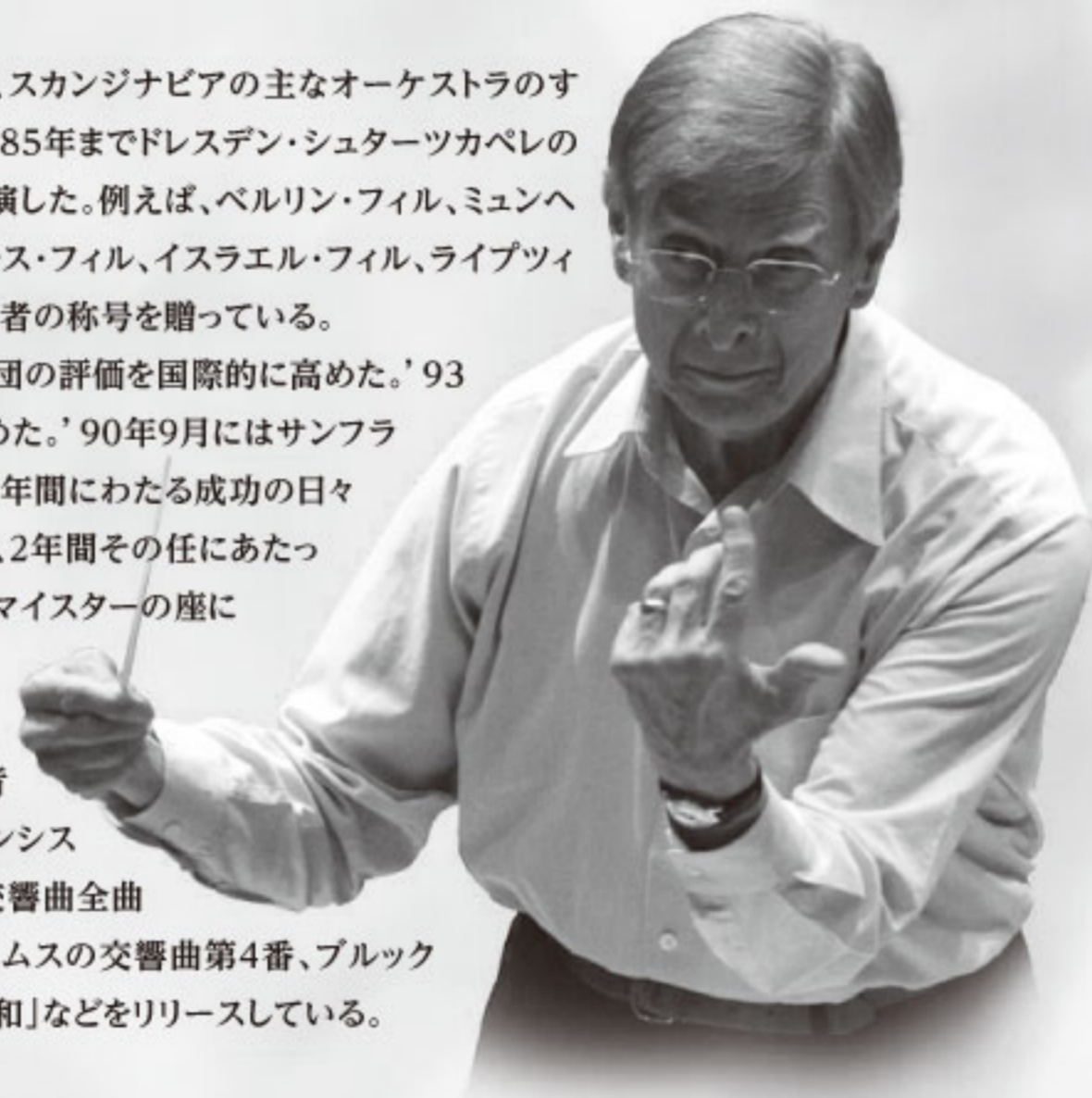
HERBERT BLOMSTEDT

ブロムシュテットは1781年以來、第18代目のゲヴァントハウスカペルマイスターである。スウェーデン人を両親にアメリカで生まれ、ストックホルムの王立音楽院、ウプサラ大学、ニューヨークのジュリアード音楽院で音楽教育を受けた。ダルムシュタットで現代音楽を、パーゼルのスコラ・カントールムでルネサンスとバロック期の音楽を学んだ。ザルツブルクでイーゴル・マルケヴィッチに、タングルウッドでレナード・バーンスタインに指揮の研鑽を積んだ。

1954年ストックホルム・フィルハーモニー管を指揮してデビューした後、スカンジナビアの主なオーケストラのすべてを定期的に指揮し、'63年までスウェーデン放響を率いた。'75年から'85年までドレスデン・シュターツカペレの首席指揮者を務めるかたわら、世界中の一流オーケストラのほとんどに客演した。例えば、ベルリン・フィル、ミュンヘン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、シカゴ響、ボストン響、ロサンジェルス・フィル、イスラエル・フィル、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管などで、NHK響とサンフランシスコ響は彼に名誉指揮者の称号を贈っている。

'85年から10年間、サンフランシスコ響の音楽監督として辣腕を奮い、同団の評価を国際的に高めた。'93年と'95年には同団を率いてヨーロッパの主な都市で演奏し、大成功を取めた。'90年9月にはサンフランシスコ響と共にゲヴァントハウスを訪れている。サンフランシスコ響との10年間にわたる成功の日々を終えて、'96年にハンブルクの北ドイツ放送(NDR)の首席指揮者に就任、2年間その任にあたった。そして'98年、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管はゲヴァントハウスカペルマイスターの座にブロムシュテットを迎えることができた。

ブロムシュテットはシュターツカペレ・ドレスデン時代に、ベートーヴェンの交響曲全曲とシューベルトの交響曲全曲をはじめ130曲以上の作品を録音している。デンマーク放響とはニールセンの管弦楽曲全曲を録音。サンフランシスコ響との録音でも多くの賞を獲得、その中にはシベリウスとニールセンの交響曲全曲が含まれている。ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管との録音もすでにブラームスの交響曲第4番、ブルックナーの交響曲第9番、ヒンデミットのシンフォニア・セレナと交響曲「世界の調和」などをリリースしている。



バンベルク交響楽団 (バイエルン州立フィルハーモニー)

BAMBERGER SYMPHONIKER



1946年、第二次大戦後避難民としてバイエルン州の古都バンベルクに移ってきたプラハ・ドイツ・フィルの元メンバーやカールスバードやシュレジアからの音楽家たちによって結成。最良の音楽の伝統の発祥地であるボヘミア気質を受け継ぎ、行き届いた訓練、卓越した技術と感性、洗練された響きでたちまち成功を取める。ヨーゼフ・カイルベルト、ルドルフ・ケンペ、ハンス・クナッパースピュッシュ、クレメンス・クラウス、オイゲン・ヨッフム、ホルスト・シュタイン、インゴ・メッツマッハーら著名な指揮者たちが独自のサウンドを磨き上げた。

冷戦の終結によって、バンベルクは地理上でも政治面でもドイツの、そしてヨーロッパの中心の位置を占めることとなり、'93年には「ヨーロッパ有数の名オーケストラ」(オイゲン・ヨッフム談)にふさわしい優れた音響のバンベルク・コンサートホールも完成して、世界

一流と評価の高い夏のコンサートシリーズ(1994年~)を開催するなど、更なる飛躍を遂げている。'00年首席指揮者にジョナサン・ノットを迎え、将来を見据えたオーケストラが彼の手に委ねられた。ヘルベルト・ブロムシュテットは名誉指揮者の任にあり、数々の名演を重ねている。

現在ドイツで最も多忙なオーケストラであり、年間約120回の演奏会を、バンベルクをもとよりドイツ各地や各国で開き、ラジオ・テレビ放送やCD録音も盛んに行っている。